

CES2016に見るHDRの動向

2016/2/29

日本テレビ放送網株式会社

CES2016 概要

主催： CTA(民生テクノロジー協会) ※CEAから名称変更

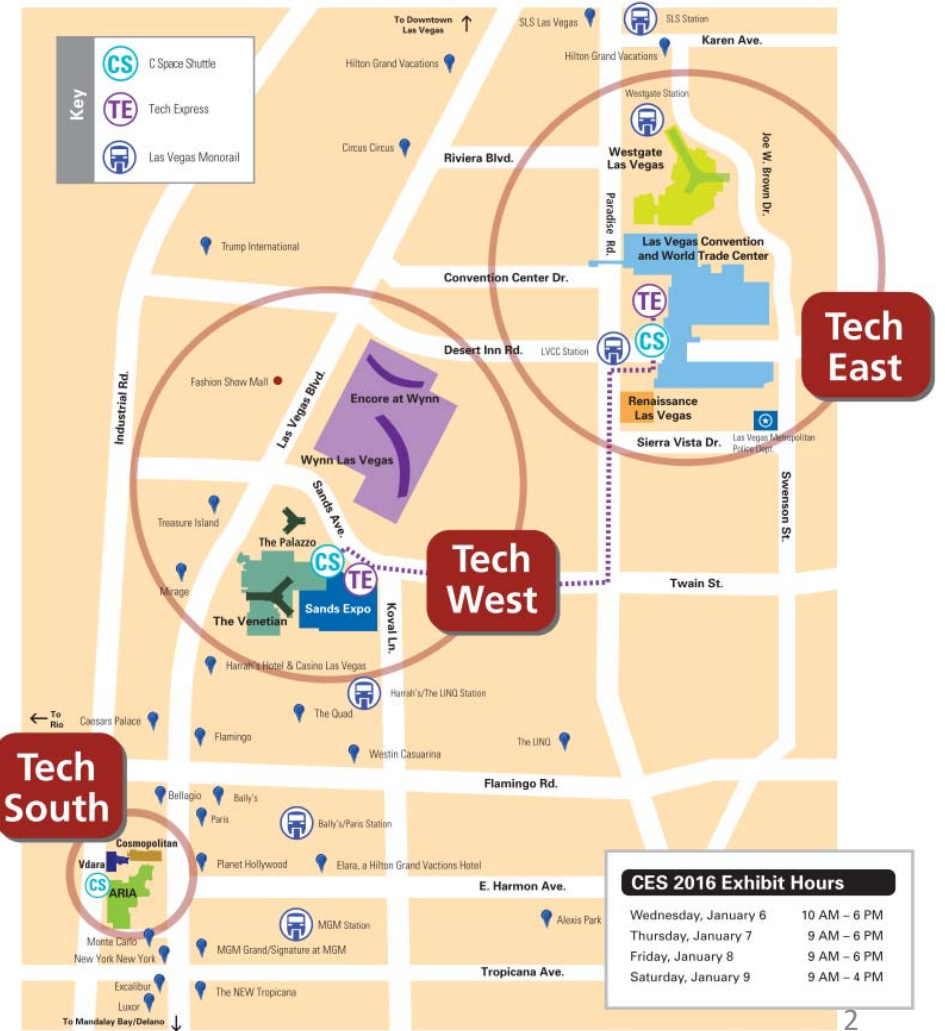
会期： 1/4(月) CES unveiled / PRESS DAY
1/5(火) PRESS DAY
1/6(水)~1/9(土) 展示会

会場： TechEAST :コンベンションセンター(LVCC)周辺
TechWEST :サンズエキスポ周辺
TechSOUTH :Aria周辺

会場規模： 22.3ヘクタール ※東京ドーム4.7個分
(昨年は20.4ha)

出展規模： 3,800社以上
参加者： 17万人以上

CES Consumer Technology Association Las Vegas City View Map



CESが見せた2つの“変化”

家電からサービスへ。

4Kから4K HDRへ。

家電からサービスへ。

CES2015基調講演



CES2016基調講演

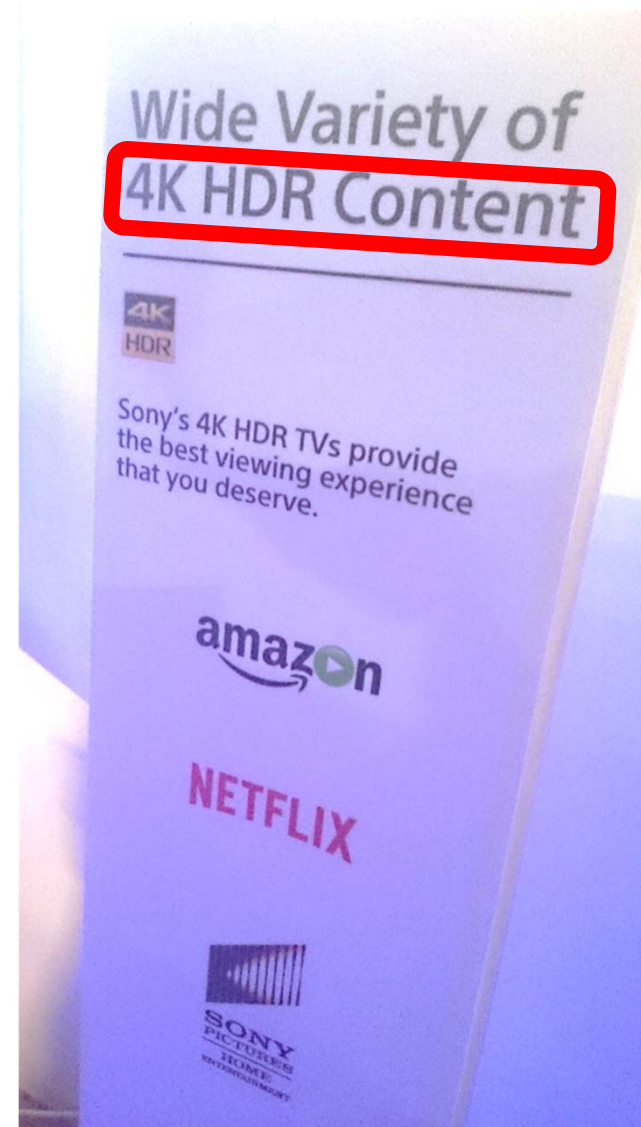


4Kから4K HDRへ。

CES2015



CES2016



UHD Allianceの動き

UHD Alliance

4K映像を推進する目的で2015年1月に発足。

DIRECTV、Dolby、LG Electronics、Netflix、パナソニック、Samsung Electronics、シャープ、ソニー、Technicolor、ウォルト・ディズニー・スタジオ、20世紀FOX、ワーナー・ブラザーズの12社で設立、現在は30社以上の企業が参加。

2016年1月4日のロゴ発表では20世紀FOX、ワーナー、ソニーピクチャーズ、ユニバーサルが登場。

Ultra HD Premiumロゴ = 以下を満たすデバイス・配信・コンテンツをロゴ認定

ディスプレイ/コンテンツともに：

3,840×2,160ドットの4K、色深度は10bit、色域はBT.2020、ダイナミックレンジはSMPTE ST2084(PQ)。

ディスプレイ：

DCI P3カラーを90%以上カバー

液晶ではピーク輝度は1,000nits以上で黒レベル0.05nits以下、

有機ELではピーク輝度が540nits以上で黒レベルが0.0005nits以下。

コンテンツ制作：

映像制作のマスタリングモニターが、DCI P3を100%カバー

ピーク輝度1,000nits以上、黒レベル0.03nits以下。

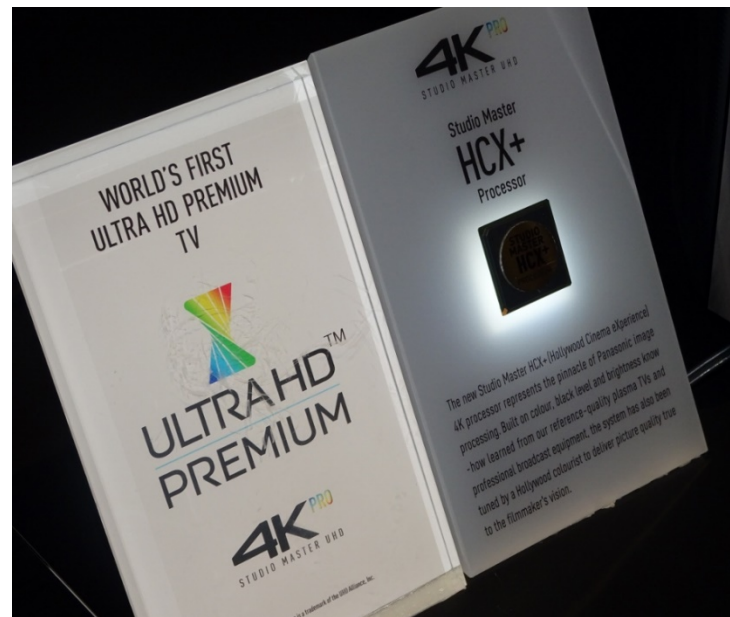


4K HDR① テレビメーカー動向

- 各社テレビは4KHDRに対応
 - CESではLG、サムソン、パナソニックがUHDプレミアムロゴ認定テレビを発表
 - サムソンは量子ドット最適化、ソニーはバックライト制御最適化で対応
 - 中国勢もしっかりとHDRのトレンドに対応している。TCL、Hisenseもドルビービジョンマーク



LGでは複数の認証マークを掲げ、多くのテレビを並べる。



パナソニックもULTRA HDプレミアムロゴを取得。



ソニーのバックライト制御技術「Backlight Master Drive」のデモ。明暗がくっきりわかる、注目を集めた展示だった。

4K HDR② 配信・ディスク視聴

- サービス面でも4KHDRに対応することを訴求
 - 各社のテレビで、4KHDRの動画サービスが視聴できることを目玉に
 - サムソン、パナソニックはUHDBDプレイヤーを発売へ
 - サムソンではUHDBDのラインナップを展示…していたがまだ少ない。年内100タイトルへ。



LGブース



サムソンブース



ソニーブース



UHDBDのラインナップ

4K HDR③ ATSC3.0試験放送

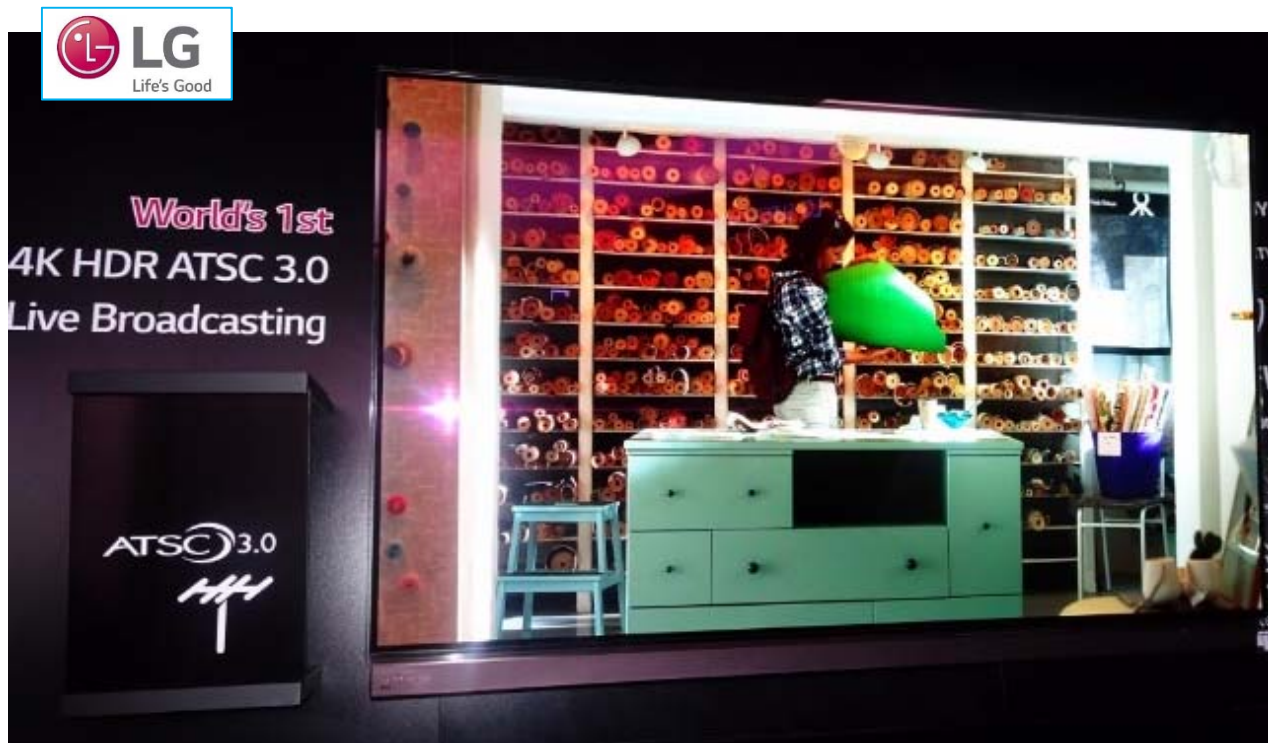
- **ATSC3.0**方式の4K試験放送をCES期間に実施

LG展示でのスペック：チューナー外付けでTVとはIP接続

- ブラックマウンテン(放送塔)から試験電波(ローカル局KHMP ch18[UHF])
- ATSC3.0 ROUTE(DASH-based)方式
- **4K60p HDR10** 25Mbps

サムソン展示：チューナー内蔵TV

- ブラックマウンテンから試験電波(シンクレア、ONEメディア、perlTVらと共同)



SAMSUNG

HDR LIVE

